

**PRINTER DEVICE**

Patent Number: JP6071950  
Publication date: 1994-03-15  
Inventor(s): MOTOMI TETSUYA  
Applicant(s): NEC CORP  
Requested Patent: ☐ JP6071950  
Application Number: JP19920226697 19920826  
Priority Number(s):  
IPC Classification: B41J5/30; B41J29/38; H04N1/21; H04N1/23  
EC Classification:  
Equivalents:

---

**Abstract**

---

**PURPOSE:** To output and print printing data from a host device by providing a data analyzing section for analyzing data read by a floppy disk drive section and converting it into printer description language so as to send to a processing section.

**CONSTITUTION:** A floppy disk drive section 5 mounts a floppy disk 10 in which a document file made by application software of a host device 1 is written, and reads the document file. A data analyzing section 6 checks the data of the document file as to which application software it is made of. As a result, when the data of the document file is made by an application software which the data analyzing section 6 can determine, the data analyzing section 6 analyzes the data, changes it into a printer description language, and sends it to a processing section 3. The processing section 3 makes it printable and sends to a printing section 4. The printing section 4 prints it on a printing paper.

---

Data supplied from the esp@cenet database - I2

**Best Available Copy**

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平6-71950

(43) 公開日 平成6年(1994)3月15日

(51) Int.Cl. <sup>5</sup>	識別記号	序内整理番号	F I	技術表示箇所
B 4 1 J 5/30	Z	8907-2C		
29/38	Z	8804-2C		
H 0 4 N 1/21		2109-5C		
1/23	Z	9186-5C		

審査請求 未請求 請求項の数 2 (全 3 頁)

(21) 出願番号 特願平4-226697

(22) 出願日 平成4年(1992)8月26日

(71) 出願人 000004237

日本電気株式会社  
東京都港区芝五丁目7番1号

(72) 発明者 本美 哲哉

東京都港区芝五丁目7番1号日本電気株式会社内

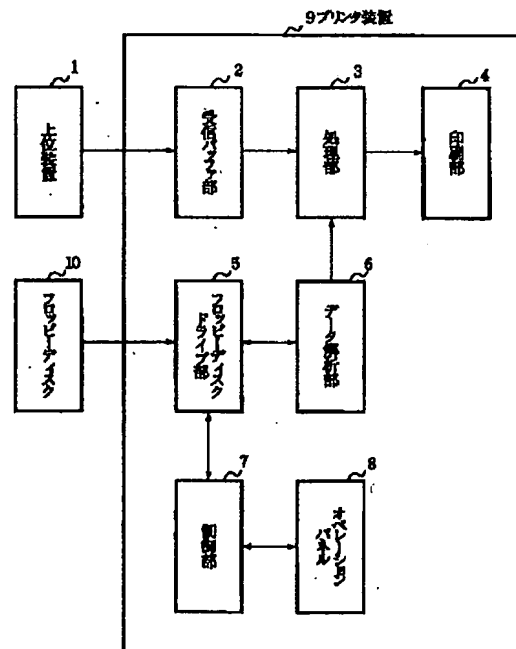
(74) 代理人 弁理士 京本 直樹 (外2名)

(54) 【発明の名称】 プリンタ装置

(57) 【要約】

【構成】 上位装置から送られてくる印刷データを格納する受信バッファ部の他に、上位装置のアプリケーションソフトによって作成された文書ファイルを書込んであるフロッピーディスクを装着してその文書ファイルの読込みを行うフロッピーディスクドライブ部と、このフロッピーディスクドライブ部の読込んだデータを解析してプリンタ記述言語に変換して処理部に送るデータ解析部とを設ける。

【効果】 上位装置がない場合やアプリケーションソフトがない場合でも、上位装置のアプリケーションソフトによって作成された文書ファイルの出力印刷が可能になる。



1

## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 上位装置から送られてくる印刷データを格納する受信バッファと、前記受信バッファに格納した前記印刷データを処理して印刷部に送る処理部とを備えるプリンタ装置において、フロッピーディスクに格納してある文書ファイルを読取るフロッピーディスクドライブ部と、前記フロッピーディスクドライブ部で読取った前記文書ファイルのデータを解析してプリンタ記述言語に変換して前記処理部に送るデータ解析部とを備えることを特徴とするプリンタ装置。

【請求項2】 フロッピーディスクに格納してある複数の文書ファイルのうちの指定した文書ファイルを読取るようにフロッピーディスクドライブ部の制御を行う制御部と、前記制御部に対する指示を与えるオペレーションパネルとを備えることを特徴とする請求項1記載のプリンタ装置。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は、上位装置に接続され、上位装置から送られてくる印刷データの出力印刷を行うプリンタ装置に関する。

## 【0002】

【従来の技術】 上位装置に接続されて印刷データの出力印刷を行う従来のプリンタ装置は、上位装置から送られてくるデータのみを出力印刷するように構成されている。

【発明が解決しようとする課題】 上述したように、上位装置に接続されて印刷データの出力印刷を行う従来のプリンタ装置は、上位装置から送られてくるデータのみを出力印刷するように構成されているため、上位装置のアプリケーションソフト等によって作成されてフロッピーディスクに書込まれている文書ファイルを、フロッピーディスクから直接に読込んで印刷することができないという欠点を有している。従って、そのような文書ファイルを印刷する必要があるときは、上位装置にプリンタ装置を接続し、上位装置でアプリケーションソフトを動作させて文書ファイルを読込み、それをプリンタ装置に送って出力印刷を行わせるという手順を踏む必要がある。

## 【0003】

【課題を解決するための手段】 本発明のプリンタ装置は、上位装置から送られてくる印刷データを格納する受信バッファと、前記受信バッファに格納した前記印刷データを処理して印刷部に送る処理部とを備えるプリンタ装置において、フロッピーディスクに格納してある文書ファイルを読取るフロッピーディスクドライブ部と、前記フロッピーディスクドライブ部で読取った前記文書ファイルのデータを解析してプリンタ記述言語に変換して前記処理部に送るデータ解析部とを備えており、更に、前記フロッピーディスクに格納してある複数の文書ファイルのうちの指定した文書ファイルを読取るように前記

2

フロッピーディスクドライブ部の制御を行う制御部と、前記制御部に対する指示を与えるオペレーションパネルとを備えている。

## 【0004】

【実施例】 次に、本発明の実施例について図面を参照して説明する。

【0005】 図1は本発明の一実施例を示すブロック図である。

【0006】 図1において、プリンタ装置9の受信バッファ部2は、上位装置1から送られてくる印刷データを格納する。処理部3は、受信バッファ部2に格納してある印刷データを、印刷部4において印刷できるように処理して印刷部4に送る。印刷部4は、処理部3から送られてきたデータを印刷用紙に出力印刷する。

【0007】 フロッピーディスクドライブ部5は、上位装置1のアプリケーションソフトによって作成された文書ファイルを書込んでいるフロッピーディスク10を装着し、その文書ファイルの読込みを行う。データ解析部6は、フロッピーディスクドライブ部5から送られてきた文書ファイルのデータが、どのアプリケーションソフトによって作成された文書ファイルのデータであるかをチェックする。そのとき、データ解析部6が判断不能なアプリケーションソフトによって作成された文書ファイルのデータである場合は、データ解析部6は、以後の動作を中止してフロッピーディスク10の読込みを停止し、印刷動作も行わない。

【0008】 データ解析部6におけるチェック結果が、データ解析部6が判断可能なアプリケーションソフトによって作成された文書ファイルのデータである場合は、データ解析部6は、そのデータを解析してプリンタ記述言語に変換して処理部3に送る。処理部3は、それを印刷部4において印刷できるように処理して印刷部4に送り、印刷部4はそれを印刷用紙に出力印刷する。

【0009】 フロッピーディスク10の中に複数の文書ファイルがある場合は、フロッピーディスクドライブ部5は、フロッピーディスク10の中に存在する複数の文書ファイルの数を調べ、その数を制御部7に送る。制御部7はその数をオペレーションパネル8に送って表示させる。オペレータが、その表示をみて何番目の文書ファイルの印刷を行うかを文書番号によってオペレーションパネル8から指定すると、制御部7は、その文書番号の文書ファイルを読込むようにフロッピーディスクドライブ部5に指示する。以下上述の動作と同じ動作を行う。

## 【0010】

【発明の効果】 以上説明したように、本発明のプリンタ装置は、上位装置から送られてくる印刷データを格納する受信バッファ部の他に、上位装置のアプリケーションソフトによって作成された文書ファイルを 込んであるフロッピーディスクを装着してその文書ファイルの読込みを行うフロッピーディスクドライブ部と、このフロッ

(3)

特開平6-71950

3

4

フロッピーディスクドライブ部の読込んだデータを解析してプリンタ記述言語に変換して処理部に送るデータ解析部とを設けることにより、上位装置がない場合やアプリケーションソフトがない場合でも、上位装置のアプリケーションソフトによって作成された文書ファイルの出力印刷が可能になるという効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の一実施例を示すブロック図である。

【符号の説明】

1 上位装置

10

- 2 受信バッファ部
- 3 処理部
- 4 印刷部
- 5 フロッピーディスクドライブ部
- 6 データ解析部
- 7 制御部
- 8 オペレーションパネル
- 9 プリンタ装置
- 10 フロッピーディスク

【図1】

